

【教育目標】

♣明るくやさしい子ども ♡ 進んで学習する子ども ♧健康でがんばる子ども

旭田っ子だより

平成30年5月11日(金)

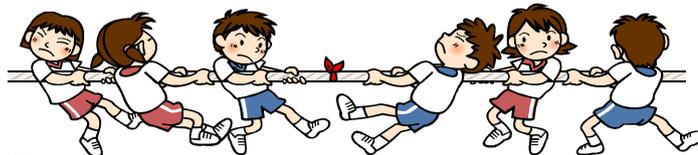
旭田小学校学校だより 2

文責：校長 遠藤 修一

運動会まで あとわずか

5月19日(土)に、旭田小学校運動会を実施します。今年度も「きらきら輝くチーム旭田」を目指して、子どもたちは日頃の練習に一生懸命取り組んでいます。天候に恵まれ、子どもたちが力の限り頑張れることを期待しています。保護者の皆様のご協力をよろしくお祈いします。

なお、当日の実施の可否については、メール配信システムを使ってお知らせいたします。また、本校ポータルサイトでもお知らせしていきますので、定期的なチェックをお願いします。



※ 先日配付しました運動会開催のお知らせの通り、今年度は「観覧席の場所取り」を当日の

午前6時以降とさせていただきます。ご理解ご協力をお願いいたします。

ちょっといい話

先日、ちょっと心温まる出来事がありました。私が朝の活動から戻ってきたら、ある担任が「校長先生、とても心温まるお手紙を保護者の方からいただいたので、読んでみてください。」と手紙を見せてきました。読んでみて、私もとてもうれしくなりました。とても心温まる内容だったので、ここで紹介させていただきます。

4月のある寒い朝、帽子を忘れ寒くて耳が痛くなった低学年の児童にそっと自分の帽子をかぶせてくれた6年生の通学班長がいたそうです。何気なくした行為かもしれませんが、その低学年児童はとてもうれしくなり、その出来事を保護者の方に話したそうです。しかも、次の日からは決して帽子を忘れることはなくなったそうです。保護者の方の感謝の気持ちが綴られていました。

また、4月の最後の金曜日に下校時のバスの中に忘れた上履き入れを、6年生男子と中学生の女子が夕方わざわざ自転車に乗って届けてくれたことも書かれてありました。わざわざ自転車に乗ってまで届けてくれたという気持ちに感動したという気持ちが綴られていました。

これらの事柄が、担任の心を打って校長まで伝わったものと思います。6年生の成長をうれしく思うことに加えて、6年生の行動に感謝し次からは忘れなくなった低学年児童の感謝する気持ち、そしてそれら下校後の出来事を教えてくださった保護者の方の気持ちにそれぞれうれしくなり、とても心が温まりました。

これからも、学校、家庭、地域で連携して素晴らしい「旭田っ子」を育成していきたいと思ひます。よろしくお祈いします。

H30.5.8